



【新市場開拓を実現する技術の用途開発！悩みを調査】

製造業（従業員数100名以上）の
経営者・役員・経営企画・マーケティング担当者100名に調査

製造業者の84.5%が
**「自社だけで有望な用途を発見
するのは限界」と実感**

製造業の用途開発に関する実態調査

Research Outline

調査概要

調査実施者

テクノポート株式会社

調査概要

製造業の用途開発に関する実態調査

調査方法

IDEATECHが提供するリサーチPR「リサピー®」の企画による
インターネット調査

調査期間

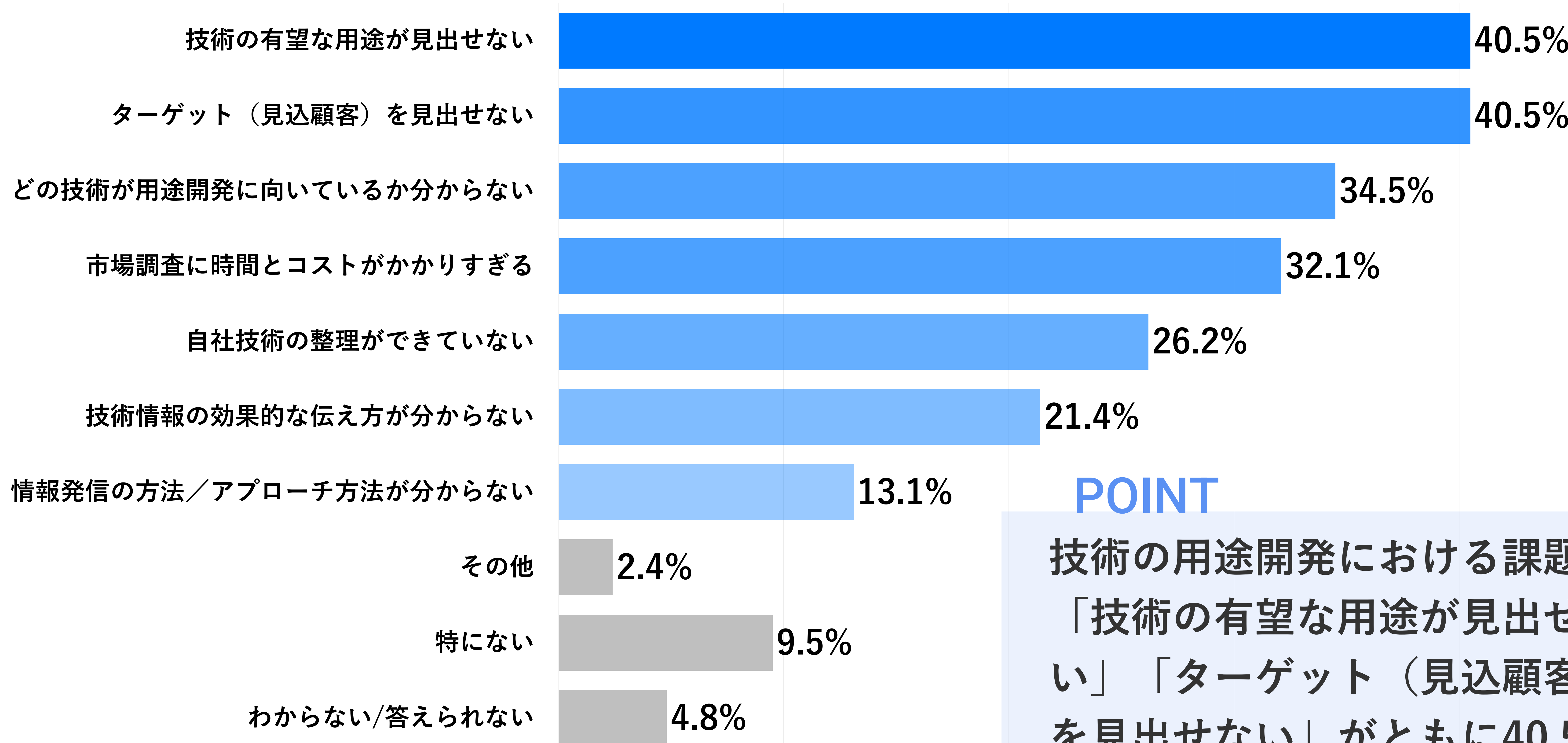
2023年11月29日～同年12月6日

有効回答

「技術の用途開発」という単語の意味を知っていると回答した、製造業（従業員数100名以上）の経営者・役員・経営企画・マーケティング担当者100名
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

Q1

本調査のターゲットに対して行った予備設問「あなたの企業では、技術の用途開発を行っていますか。」（n=100）という問いに「行っていてうまくいっている」「行なっている（いた）がうまくいっていない」と回答した方にお聞きします。技術の用途開発をする上で感じている課題・悩みを教えてください。（複数回答）

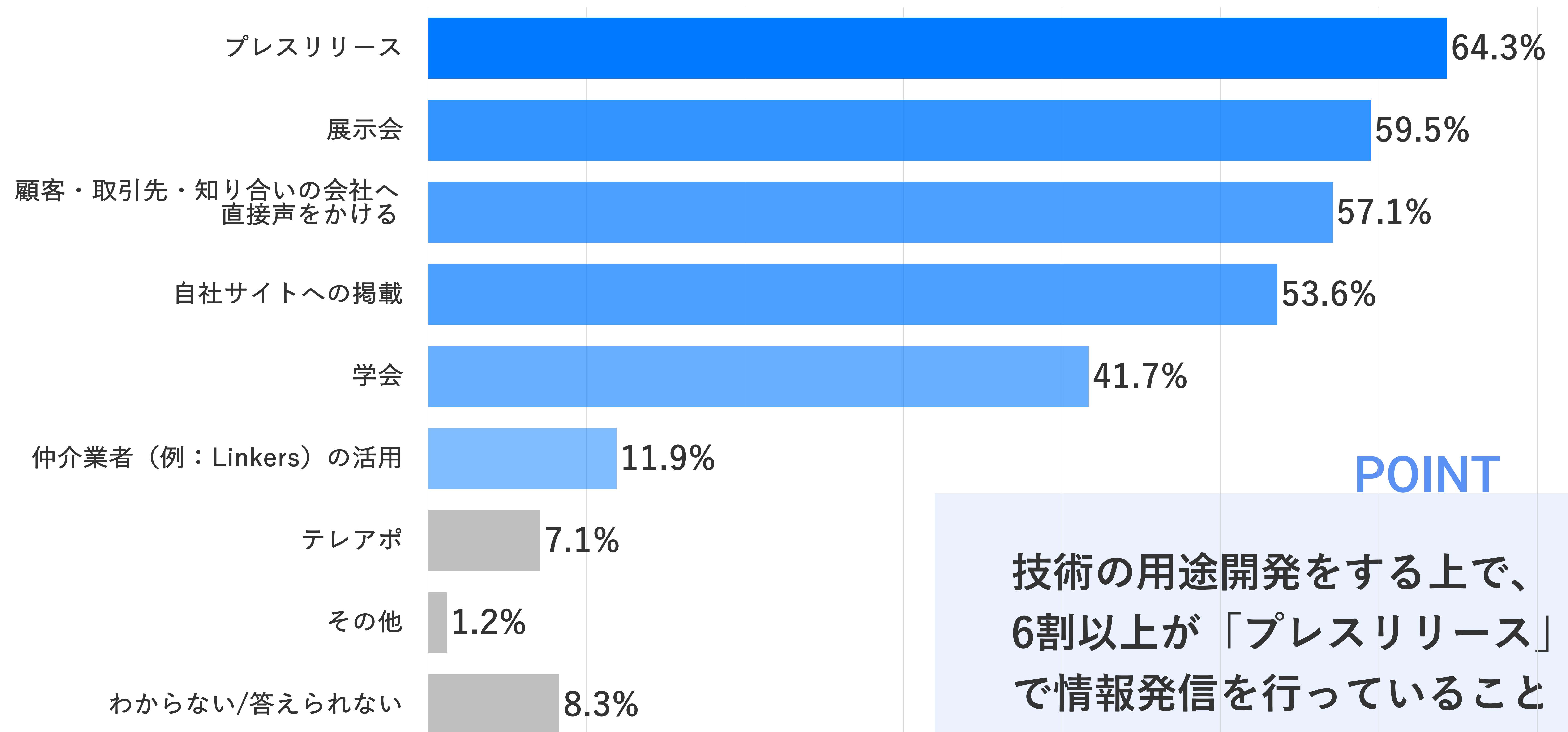


POINT

技術の用途開発における課題、「技術の有望な用途が見出せない」「ターゲット（見込顧客）を見出せない」がともに40.5%で最多

Q2

本調査のターゲットに対して行った予備設問「あなたの企業では、技術の用途開発を行っていますか。」（n=100）に「行っていてうまくいっている」「行っている（いた）がうまくいっていない」と回答した方にお聞きします。技術の用途開発をする上で、どのように情報発信を行っています（いました）か。（複数回答）

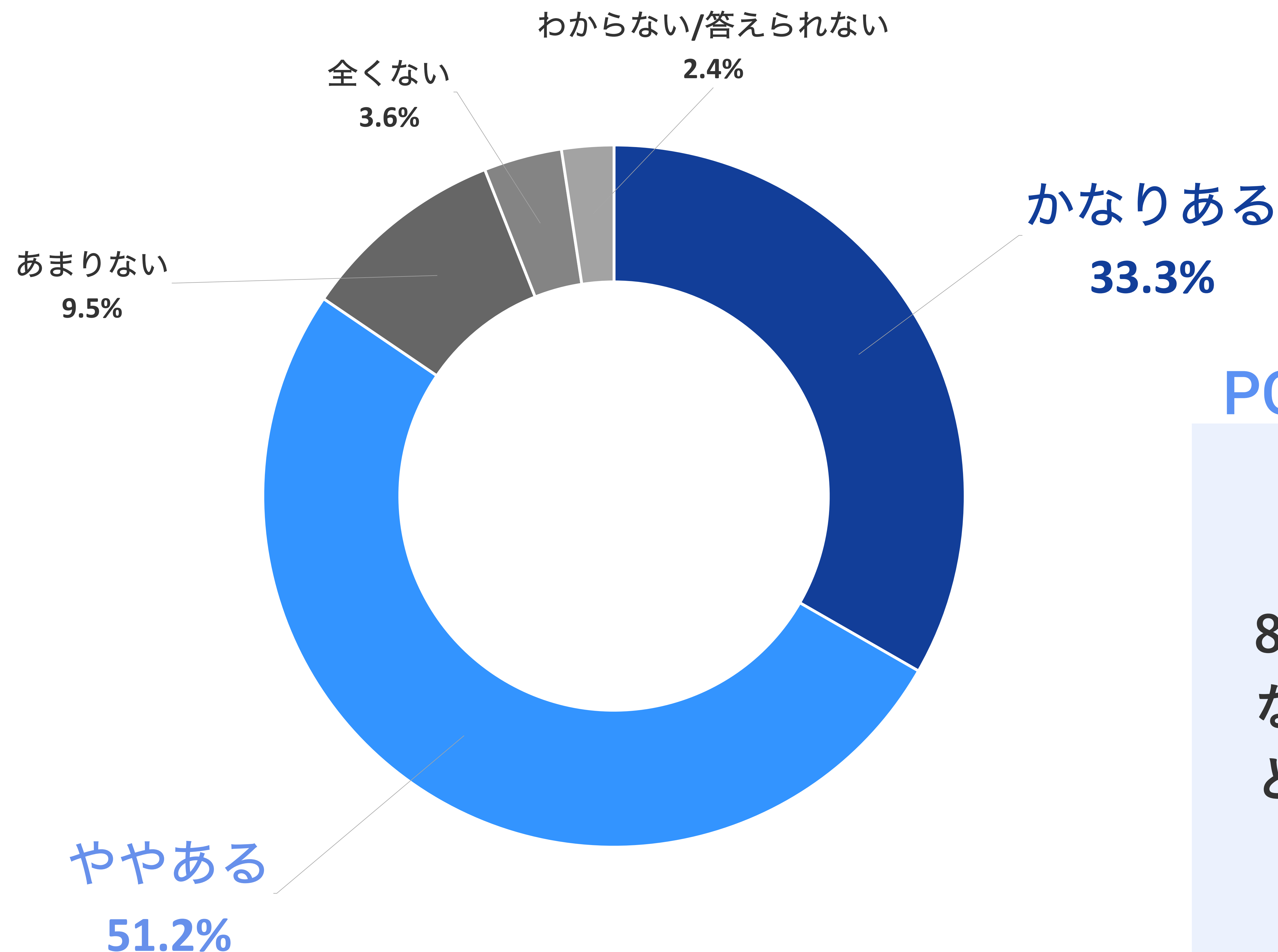


POINT

技術の用途開発をする上で、6割以上が「プレスリリース」で情報発信を行っていることがわかりました。

Q3

本調査のターゲットに対して行った予備設問「あなたの企業では、技術の用途開発を行っていますか。」（n=100）に「行っていてうまくいっている」「行なっている（いた）がうまくいっていない」と回答した方にお聞きします。技術の有望な用途を自社だけで発見することに限界を感じますか？」

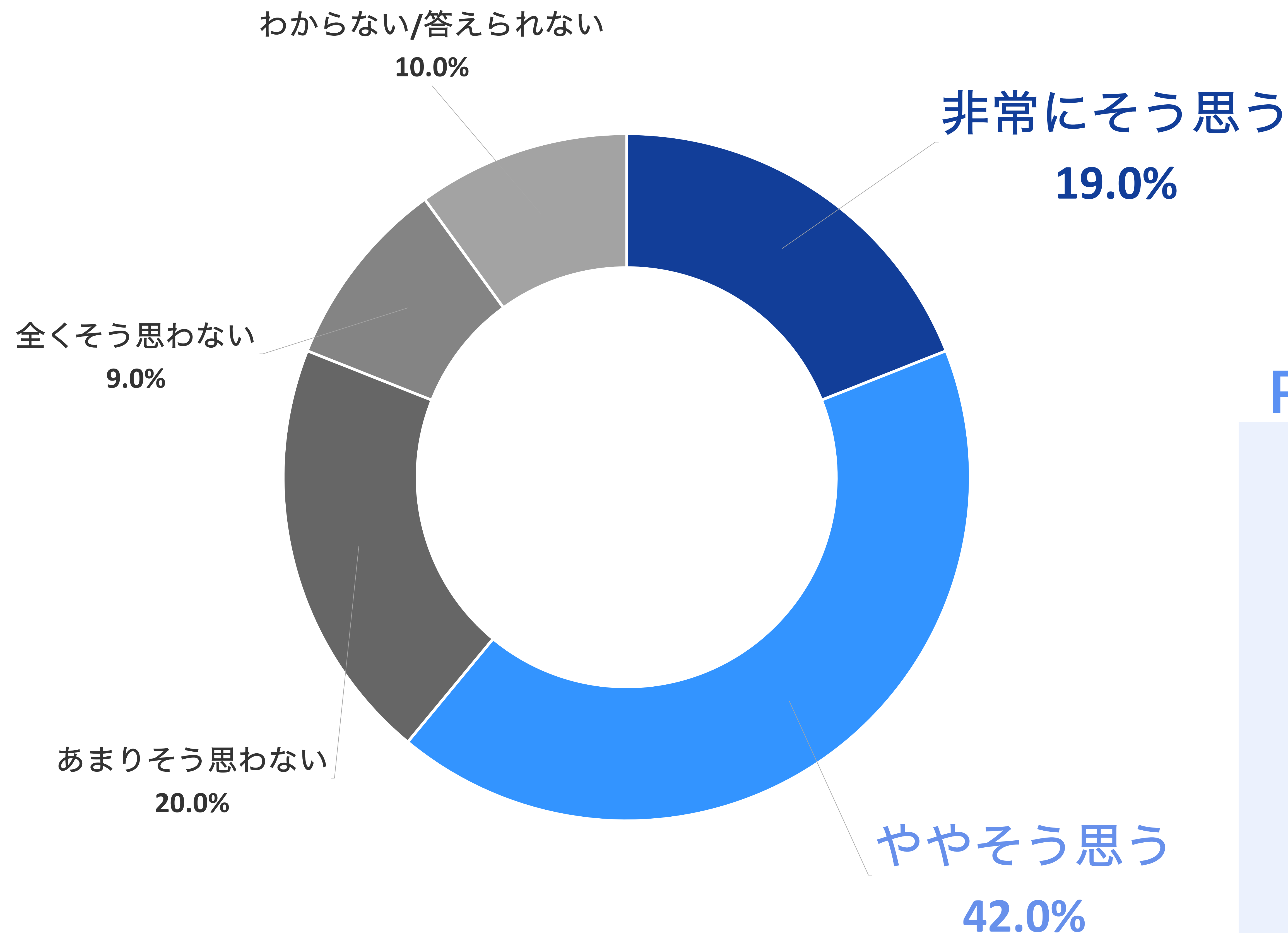


POINT

84.5%が、「自社だけで有望な用途を発見するのは限界」と実感しています。

Q4

あなたは、自社技術の利用用途や新規市場の開拓をサポートしてほしいと思いますか。



POINT

6割以上から、「自社技術の利用用途や新規市場の開拓をサポートしてほしい」の声があがりました。

テクノポート株式会社について



テクノポートは、主に製造業や技術系の企業を対象に、Webを中心にしたマーケティング支援を提供しております。

技術の可能性を最大限に引き出すために、目的や業態に応じたソリューションを提供し、新しい取引先の獲得や技術の新しい用途の開発などを支援することでビジネスの拡大に貢献しております。

【技術の用途開発マーケティング】

製造業が持つ自社技術の利用用途や新規市場の開拓をWebマーケティングにより実現するサービスです。保有技術を既に使用されている領域ではなく、新しい領域へ用途展開することで、過当競争から抜け出し、技術探索者に技術を高く買ってもらうための支援を行います。

詳しくはこちら：<https://marketing.techport.co.jp/consulting/development/>

Contact

お問合せ

企業名
テクノポート株式会社

TEL
050-3161-5629

MAIL
info@techport.co.jp

WEB
<https://techport.co.jp/>

会社住所
〒108-0075
東京都港区港南1-8-15 Wビル2F LIBPORT品川